

日産車体株式会社 個人投資家向け会社説明資料



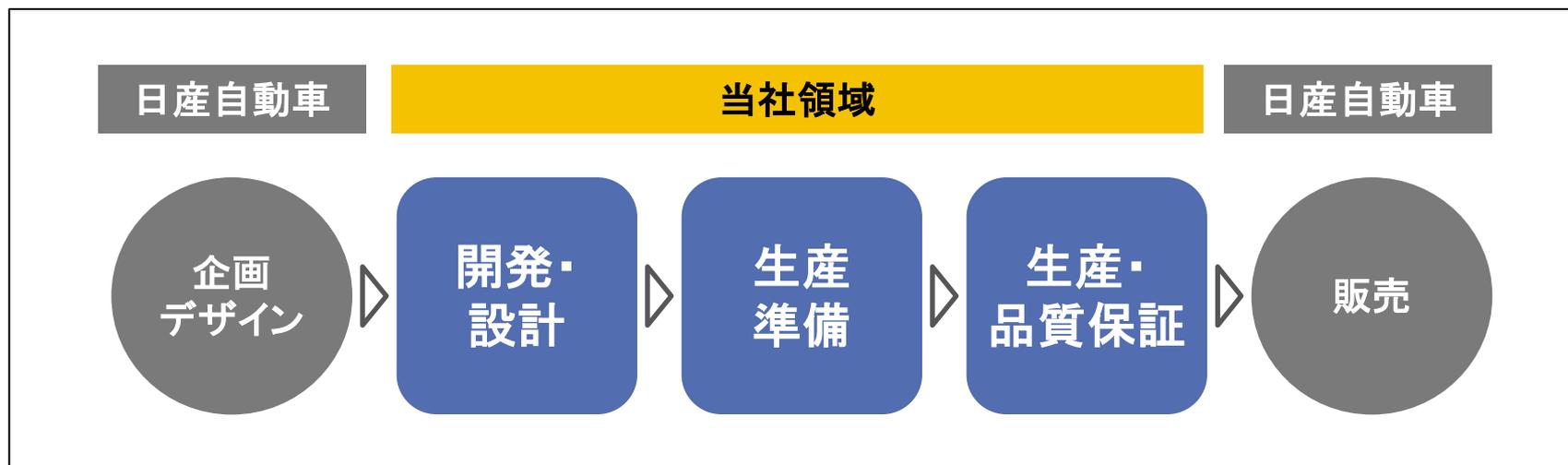
日本のモノづくりを世界へ

2014年11月

Outline



日産車体は、 開発から生産までを担う完成車メーカーです



日産グループの中で「LCV・MPV」の分野を中心に、
グローバルに活躍する完成車メーカーとして事業を展開しています

LCV: Light Commercial Vehicleの略。小型商用車

MPV: Multi Purpose Vehicleの略。多目的乗用車という意味でミニバンやSUVの総称

グループのご紹介

日産車体グループ



湘南工場と日産車体九州の2つの生産拠点が主軸です

日産車体(株)

日産車体九州(株)

設立	1949年	2007年
事業内容	各種自動車の開発から 品質保証まで	自動車および その部分品の製造・販売
従業員数	1,977名	912名
生産拠点	神奈川県平塚市	福岡県苅田町

湘南工場



日産車体九州工場



(2014年3月31日現在)

グループ会社

日産車体マニュファクチャリング株式会社

▶ 日産車体のプレス部品の製造

日産車体エンジニアリング株式会社

▶ 日産車体および日産車体九州の設備保全と物流

 **AWK**
AUTO WORKS KYOTO 株式会社 オートワークス京都

▶ マイクロバスとトラックの製造と特装車の架装

日産車体コンピュータサービス株式会社

▶ 情報システム構築、ネットワーク構築などのIT関連サービス

 **プロスタッフ**
株式会社

▶ 人材派遣から職業・人材紹介および各種アウトソーシング

沿革



2010年に日産車体九州の新工場が稼働開始。
2013年には湘南地区で新しい車両生産体制を開始。

年月	社歴
2012年	湘南工場第1地区での車両生産を終了、湘南工場第4地区での車両生産を第2地区へ集約、湘南工場の車両生産体制の再編を完了
2011年	当社が開発した「NV200」がニューヨーク市の次世代タクシーに選定
2010年	日産車体九州稼働開始
2007年	子会社「日産車体九州株式会社」設立 生産累計1,500万台達成
1992年	生産累計1,000万台達成
1969年	フェアレディZ生産開始
1951年	日産自動車(株)と提携
1949年	当社前身 新日国工業(株)設立

▶ 高級ブランド「インフィニティ」を生産
(日産車体九州)



インフィニティ QX80

▶ LCVでグローバル展開をリード



NV200 NY市 タクシー提案モデル

▶ ミニバンで現在の基礎を構築



▶ 日産車体のルーツを作ったフェアレディZ



グループのご紹介

主な生産車



湘南工場

日産車体九州

オートワークス京都



NV200
EVANITY
NV200 パネット



AD/AD EXPERT
AD/ADエキスパート



Infiniti QX80
インフィニティ QX80



PATROL
パトロール・Y62



CIVILIAN
シビリアン



ATLAS
アトラスF24



WINGROAD
ウイングロード



Cedric
セドリック



ELGRAND
エルグランド



QUEST
クエスト



PATROL
パトロール・Y61



PATROL PICKUP
パトロール ピックアップ



NV350
SALVAGE
NV350 キャラバン

特長



完成車メーカーとしてのDNAを活かした、 多くの特長を持っています

■LCVを中心とした多車種少量生産の一大拠点(湘南工場)



▶モノコック車



▶フレーム車

■2010年に稼動開始した日産グループの国内“最新鋭工場” (日産車体九州)



▶ローラーヘミングによるエンジン
フードの生産



▶新塗装技術

■LCVで海外展開事業の基盤を強化



■グループ内での一貫生産により、 高品質な特別仕様車をスピーディに提供



2014年度第2四半期 連結決算概況

<累計>

2014年度 第2四半期 決算 <累計>

決算サマリー



「NV350キャラバン」「Y62パトロール」などの海外向け生産が好調に推移し、増収増益。

売上台数

商用車をはじめとする全ての製品分野で台数を伸ばし、前年同期比13.2%増の95千台

売上高

売上台数増により、前年同期比15.1%増の2,302億円

営業利益

売上高の増加に加え、合理化などにより、前年同期比151.1%増の50億円

純利益

営業利益の増加により、前年同期比196.4%増の27億円

2014年度 第2四半期 決算 <累計>

業績ハイライト



	2013年度 第2四半期 (2013/9)	2014年度 第2四半期 (2014/9)	増減額(率)		通期計画
売上高	2,000	2,302	302	15.1%	4,550
営業利益	20	50	30	151.1%	85
経常利益	17	48	31	174.5%	83
純利益	9	27	18	196.4%	138
売上台数(千台)	84	95	11	13.2%	189

単位:億円

品目別売上高構成比

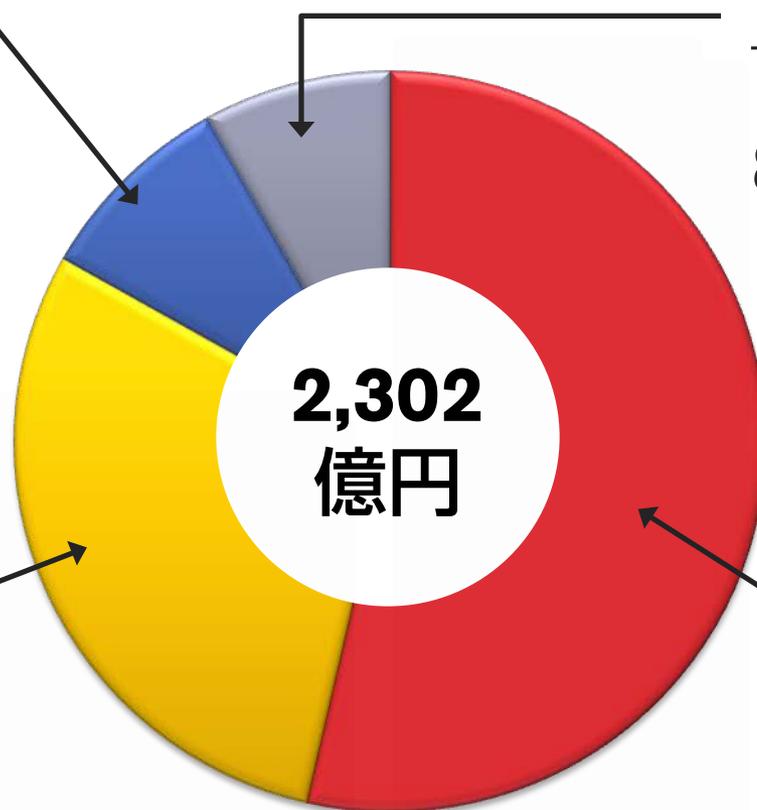


小型バス
200億円
8.7%

自動車部分品等
186億円
8.1%

商用車
682億円
29.7%

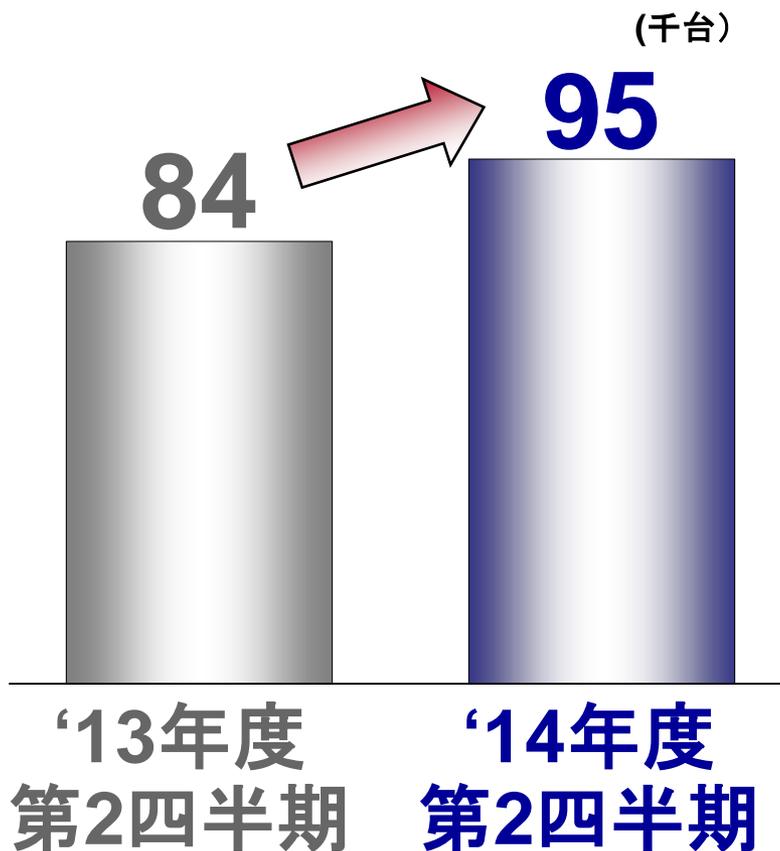
乗用車
1,232億円
53.5%



売上台数



売上台数は前期比13.2%増の95千台



(千台)

	前期実績	当期実績	増減率
乗用車	38	41	9.8%
商用車	40	44	10.5%
小型バス	6	10	51.3%
合計	84	95	13.2%

2014年度 第2四半期 決算 <累計>

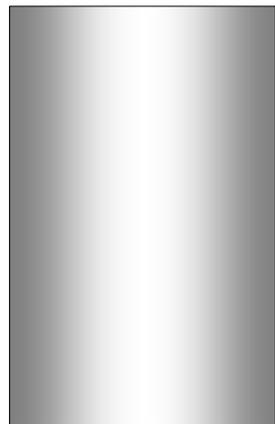
売上高



売上高は前年同期比15.1%増の2,302億円

(億円)

2,000 → 2,302



‘13年度
第2四半期

‘14年度
第2四半期

NV350
CARAVAN
NV350 キャラバン



PATROL
パトロール:Y62

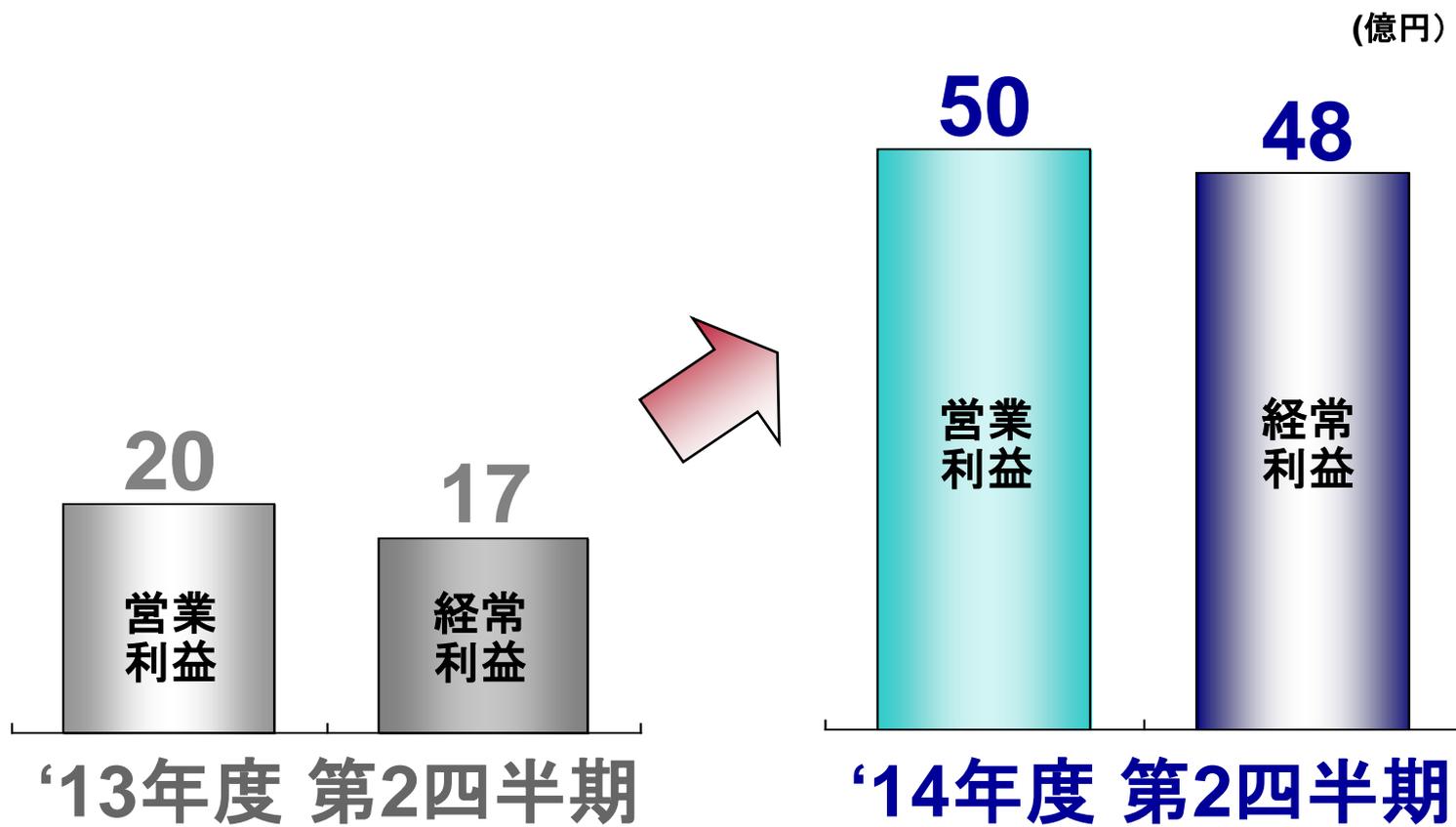


2014年度 第2四半期 決算 <累計>

営業利益／経常利益



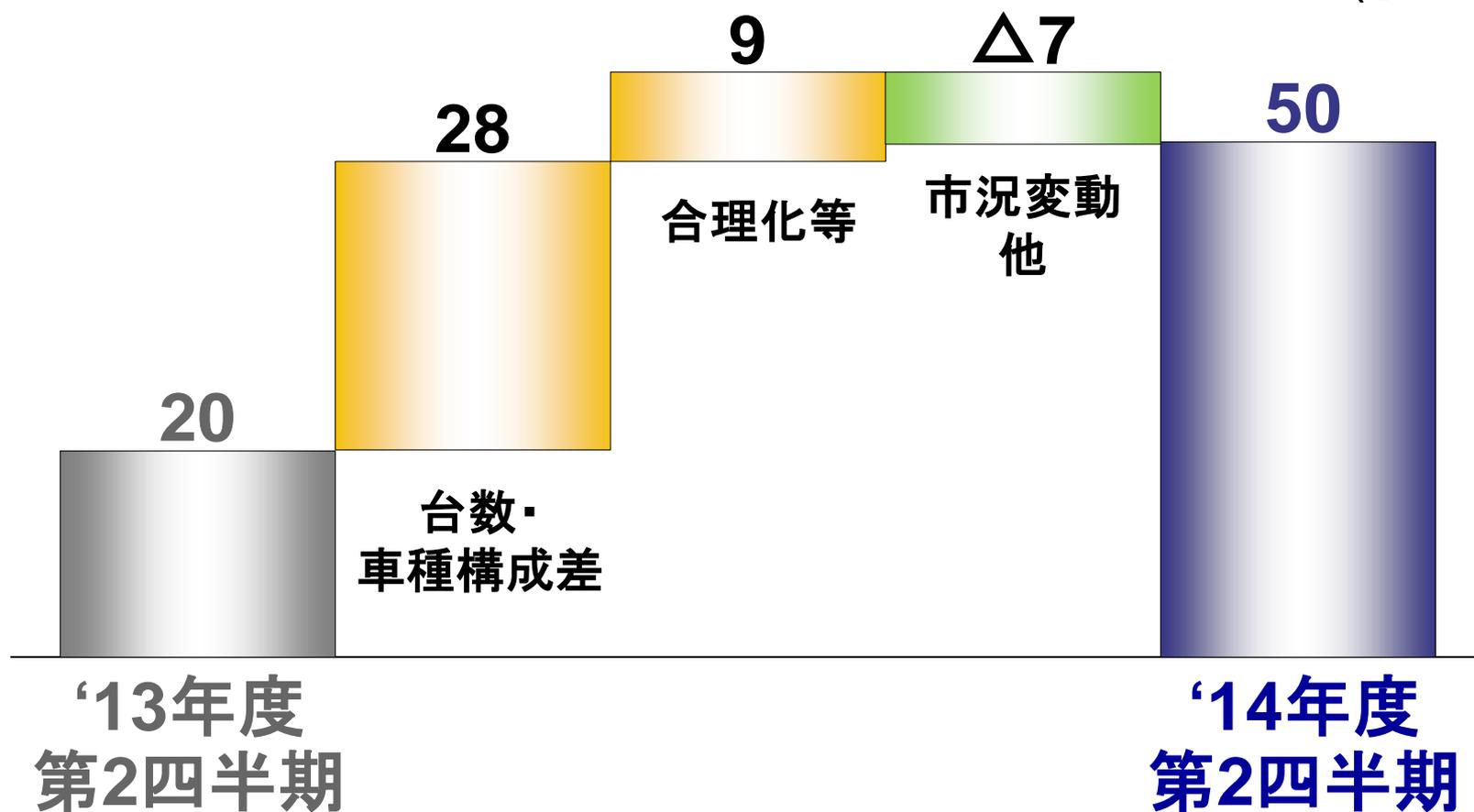
営業利益/経常利益とも前年同期を大きく上回る



営業利益の増減要因



(億円)

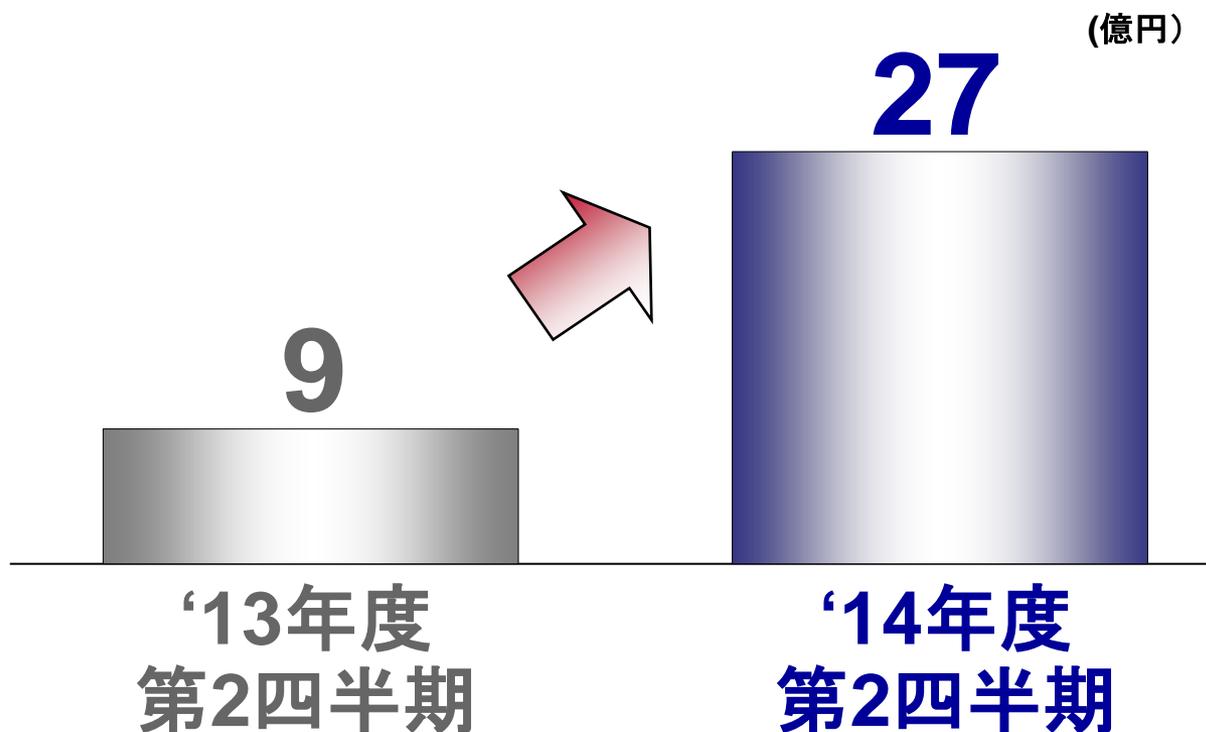


2014年度 第2四半期 決算 <累計>

純利益



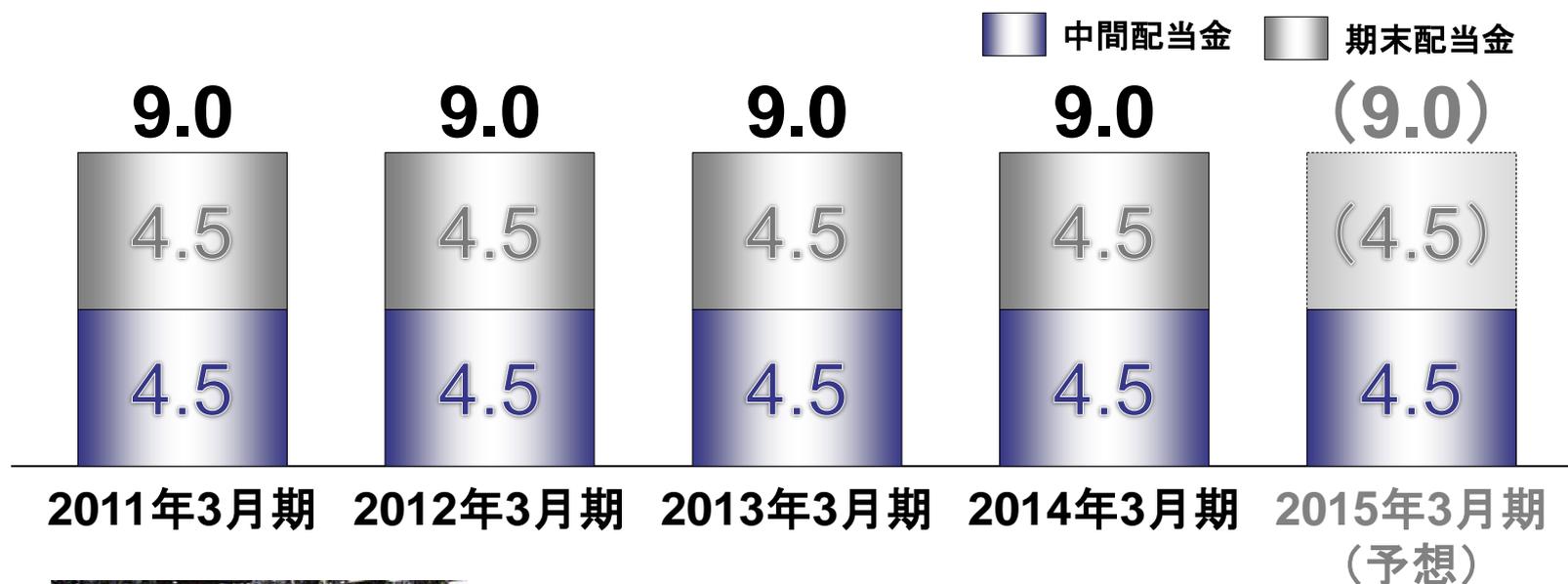
純利益は前期比196.4%増の27億円



株主還元



持続的成長に向け、継続的な安定配当を実施



■ 株主向け工場見学

毎年、定時株主総会終了後に工場見学を実施し、多車種混流生産ラインなど最新の設備をご案内しています。